

年間二酸化炭素排出量 算定書【事業実施前】

※令和6年1月～12月における施設全体の年間二酸化炭素排出量について記載してください。

電気及び燃料種別	年間使用量		単位当たり発熱量	発熱量		排出係数	CO ₂ 排出量
①買電（自家発電分を除く）		千kWh	—	—		0.533 t-CO ₂ /千kWh	0.00 t-CO ₂
②揮発油（ガソリン）		kL	33.4 GJ/kL	0.00	GJ	0.0187 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
③灯油		kL	36.5 GJ/kL	0.00	GJ	0.0187 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
④軽油		kL	38.0 GJ/kL	0.00	GJ	0.0188 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑤A重油		kL	38.9 GJ/kL	0.00	GJ	0.0193 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑥B・C重油		kL	41.8 GJ/kL	0.00	GJ	0.0202 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑦液化石油ガス（LPG）		t	50.1 GJ/t	0.00	GJ	0.0163 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑧液化天然ガス（LNG）		t	54.7 GJ/t	0.00	GJ	0.0139 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑨天然ガス（液化天然ガスを除く）		千m ³	38.4 GJ/千Nm ³	0.00	GJ	0.0139 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑩都市ガス		千m ³	45 GJ/千Nm ³	0.00	GJ	0.0509 t-C/GJ	0.00 t-CO ₂
⑪その他（ ）							
⑫その他（ ）							
⑬その他（ ）							
						排出量	0.00 t-CO ₂

※排出係数の参照元

- ①電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)R4年度実績(R5.12.22 環境省・経済産業省公表)
- ②～⑨算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧(R6.1.16 環境省公表)
- ⑩北海道ガスホームページ「北ガスが供給する都市ガスについて」https://www.hokkaido-gas.co.jp/home/knowledge/toshi_gas/kind.html

※上記に該当しない燃料については、「⑪～⑬その他」の括弧内に当該燃料名を記載のうえ、各数値を記載し、CO2排出量を算定してください。併せて、単位当たりの発熱量、排出係数の根拠となる資料も示してください。

年間二酸化炭素削減量 算定書【事業実施後】

1 先進的な設備の導入による削減量

先進的な設備の導入及び設備の運用改善の取組の内容と、二酸化炭素削減量を算定してください。
 ※明細番号ごとに、算定の根拠となる計算式及びカタログ等の資料を添付し、当該資料の右上に明細番号を記載してください。
 ※事業の実施内容に応じて、表を追加・削除してください。

《設備の入れ替えの場合》

明細番号 1

項目	比較設備	導入予定設備
メーカー		
設備名称		
型番・型式等		
製造年		
台数	台	台
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	t-CO ₂
二酸化炭素削減量		0 t-CO ₂

《省エネに資する設備を新たに導入する場合》

明細番号 2

項目	導入予定の省エネ設備	使用設備 (省エネ設備使用前)	使用設備 (省エネ設備使用后)
メーカー			
設備名称			
型番・型式等			
製造年			
台数	台	台	
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
二酸化炭素削減量			0 t-CO ₂

先進的な設備の導入による二酸化炭素削減量（合計）	0 t-CO ₂
--------------------------	---------------------

2 設備の運用改善による削減量

明細番号 1

取組内容		
項目	取組前	取組後
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	t-CO ₂
二酸化炭素削減量		t-CO ₂

明細番号 2

取組内容		
項目	取組前	取組後
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	t-CO ₂
二酸化炭素削減量		t-CO ₂

設備の運用改善による二酸化炭素削減量（合計）	0 t-CO ₂
------------------------	---------------------